

林業安全コラム

健康な心と体で安全作業
目指すは笑顔の無災害
(平成30年 年間標語)

今月は、安全で効率的な伐木等技術の習得に向けた和歌山県の取組をご紹介します。

○ 和歌山県：林業技能研修施設（仮称）の整備

和歌山県では、森林ゾーニングによる適正な森林管理、素材生産体制の強化、原木流通体制の強化、県のブランド材「紀州材」の加工販売体制強化を柱に、森林管理と木材の生産・流通・加工販売の各分野において、効果的に施策を実施し、平成33年次の素材生産量を26万m³まで引き上げるべく取り組んでいます。

この取組の推進には、担い手の育成・確保が不可欠であるため、平成29年4月に県農林大学校林業研修部を開講し、新規就業希望者から既就業者まですべての階層別研修を実施するとともに、平成30年度において、高度な安全技術と効率的生産技術を有する研修施設を整備することとしています。

この拠点となる施設では、全国に先駆けて傾斜伐倒装置を導入するとともに、風倒木伐採訓練装置を設置し、急傾斜地での伐倒や、危険性が高い風倒被害木の除去などの技術習得に向けて、より安全で効率的な研修を実施していきます。

10月に導入した傾斜伐倒装置を活用した研修の受講生からは、「従来の伐倒装置に比べ、現場で作業している感覚がある。」、「自身の伐倒時の動きやクセを見直すことができる。」、「同じシチュエーションで反復練習ができる。」といった声が聞かれ、導入の効果が期待されているところです。



導入した傾斜伐倒装置



傾斜伐倒装置を活用した研修

和歌山県では、今後、この施設をさらに充実させ、県はもとより関係機関等でも利用いただき、安全で効率的な研修のもと労働安全対策の充実を図っていく予定とのことです。

林業死亡労働災害多発警報発令状況（林業・木材製造業労働災害防止協会発表）

- ・岩手県（発令期間：H30. 8. 22～H30. 11. 30）・福井県（発令期間：H30. 9. 18～H30. 12. 31）
- ・北海道（発令期間：H30. 10. 16～H31. 1. 31）

- ・一人親方の労災保険特別加入制度のしおりがありますので、加入をお考えの方は以下のURLをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/040324-6.htm>

- ・林退共制度は掛金の税法上や国や自治体等の補助などの優遇措置がありますので、林業現場で働く方々の加入のご協力をお願いします。
- ・労働安全指導者による安全診断が費用負担なしに受診できます。

（お問い合わせ：全国素材生産業協同組合連合会 林業労働安全推進対策事務局

TEL:070-6437-1562 FAX:03-5802-3298 E-mail:motojima@zousei-osei.org

林野庁
林業労働対策室
労働安全衛生班
TEL:03-3502-1629